

マニフェストロードマップ素案成案化に向けて
～これまでの議論を踏まえた変更点一覧～

項目		変更内容
はじめに	市政運営PDCAサイクル	・施政方針・部運営方針・予算編成の流れを整理。PDCAサイクルの明確化
補足	歳入の確保 ～人口流入と企業誘致～	・歳入確保のビジョン策定や、歳入のターゲットを定めること等について記載 ・債権整理回収課を中心とした収納強化の視点を記載
1-1	全世代地域市民会議の創設	・部会の設置や自治会へのヒアリング、事前研修、地域懇談会の活用、管理職昇格における人事評価制度との関連について記載
2	すべての子どもに育みの環境を	・「子育ては、家族形態や親の就労状況に関わらず、地域全体で捉えていくべき大切な課題という視点」などを記載
2-1	保育所のあり方	・今後の保育制度について、子ども・子育て支援新制度の本格施行を踏まえ、法定の「市町村事業計画」の策定と関連付けて記載 ・病児保育の拡大について、実施機関の運営基盤の安定化について継続支援することを前提とし、実施機関を拡大していくことを記載 ・住道駅周辺の保育サービスについて、小規模保育、駅前ステーションを併せ持つ施設を前提として最適なサービス方法を調査し、早期実施を図ることを記載
2-2	子育て支援ネットワークの創設	・子育てボランティアグループの立ち上げ・運営支援に加え、活動場所の支援を追加 ・保育ママ制度に加え小規模保育の導入を検討し、地域事情に応じた保育サービスの充実を記載 ・ガイドブックに係る記述を「作成」⇒「充実」に変更
3-2	教育目標の設定	・だいたい教育改革アクションプランの内容を反映 ・教育連絡会の活用 ・学校力向上推進プロジェクト ・学力向上ゼミの拡充 ・ステップアップ学習 ・学校づくりスタンダード ・教育フォーラムの開催 ・アドバイザー・スタッフチームの設置
3-3	公開研修授業の実施	・だいたい教育改革アクションプランの内容を反映 《公開研修授業の実施・充実》 ・授業改善公開研究会の実施 ・教員研修の充実
3-4	パートナー校の設定	・だいたい教育改革アクションプランの内容を反映 ・学校パートナーシップシステム
4-1	危機管理本部の確立	・夜間等緊急時の体制および水防本部の体制見直しについて記載 ・四條畷市との消防一部事務組合の設立に向けた内容を記載
5-1	職員の自覚と責任	・職員基本条例から、人事評価制度の内容に変更 ・アントレプレナーシップ制度に関連し、新たな職員提案制度の展開について記載
5-2	コンシェルジュと ワンストップサービス	・コンシェルジュの配置に向けた職員研修の実施について記載 ・窓口サービスのあり方検討部会の設置について記載
5-5	財政の健全化	・使用料・手数料の見直し方針の具体的スケジュールを記載 ・土地開発公社の解散やファシリティマネジメントのスケジュールを記載 ・各債権の回収目標の設定および副市長への報告について記載 ・行革プランの策定スケジュールについて記載
6-1	JR3 駅及びその周辺整備	・2 駅について、9 月補正計上事業を反映 ・野崎駅橋上化基本設計、東部地域交通アクセス調査 ・駅前再開発ビルやデッキ再整備を含めた住道駅周辺の活性化方策を検討
6-2	地域の特性を活かす	・市内事業所調査（9 月補正計上事業）の記載 ・関係課長会議の設立などをロードマップ中に記載
6-3	法定計画等、第三者委員会による見直し	・平成 24 年度中に総合計画の見直し方針を決定、平成 25 年度に見直しの旨記載
6-4	ひとに優しいまちづくり	・ユニバーサルデザインの推進について、「大東市バリアフリー基本構想」の策定を記載 ・FM について、部会の設置や財産活用室の設置を記載
6-5	産学との連携	・市の大学担当窓口の明確化を記載 ・市内大学、商工会議所、市内事業所等との懇談会を開催 ・包括協定に縛ることなく、大学との連携強化を記載 ・産業活性化センターの役割見直しについて記載
7-1	デイワークサービス	・提案公募型事業と限定せず、選択肢を広く「公募等」と記載
7-2	生活支援サービス	・H24 年度に部会の設置を記載。 ・アンケートの中身について、 <u>ボランティア活動に関する内容も盛り込む。</u>
7-3	障害者の就業と住まいの場の確保	・新規項目として障害者の就労支援と住まいの場の確保について追加
8-1	地域医療との連携	・「医師会と懇談会の開催」等を記載 ・休日診療所は医師会との懇談会と関連づけて検討